

次期データヘルス計画策定に向けたアンケート調査結果について

1、目的

データヘルス計画の中間評価で明らかになった一般健診・特定健診の受診者(未受診者)の固定化の解消に向けた未受診理由の把握と実施内容の改善

2、アンケート実施期間

令和4年10月4日～令和4年10月14日

3、対象者

第一種組合員のうち202名 (47.2% 対象者202名/第一種組合員428名※アンケート実施時人数)
令和3年度未受診で、なおかつ、平成30年度から令和2年度の3か年の受診状況が「まだら」(不定期受診)または「未受診」の方

4、実施方法

無記名方式
設問数11(特定健診対象外の方は8)
アンケート用紙と返信用封筒を郵送配布、郵送回収

5、回収状況

73名(回収率36.1% 回収数73/対象者202)

6、アンケート結果について

一般健診、特定健診ともに未受診理由(別添:3頁-Q4、7頁-Q10参照)は、「時間が取れない」、「自己健診している」との回答が多く、次いで「当組合以外の健診を受診」、「保険診療で検査」となった。

自由記載欄では、「休診して他院へ行くことはできない」、「職場の健診を受診」、また「個人情報を守られるか不安」との記載があった。

受診しやすい曜日(別添:4頁-Q5参照)は、「日曜日」が圧倒的に多く、次いで「土曜日」、「木曜日」、「水曜日」であった。

保健事業全般に関する意見欄(別添:8頁-Q11参照)には、下記の記載があった。

①医師本人の自己健診を認めてほしい

②他県で受診した健診への補助

7、次期データヘルス計画策定に向けて

今後国から示される策定指針の内容等を確認し策定に取り掛かる他、アンケートの意見欄にあった「他県で受診した健診への補助」「医師本人の自己健診」について対応方法の反映の可否も含めて検討していく。

※次期計画(策定:令和5年度、計画期間:令和6～令和11年度(予定))
第4期特定健診等実施計画と一体的に策定予定